

第69回 明石・淡路・姫路対抗陸上競技大会 連絡事項・留意事項

2026年5月27日

2 大会運営面

① 会場準備について

- *当日の朝、姫路市陸協競技役員中心に準備をします。
- *受付が終わった人から、円盤投ゲージと走高跳マットの準備を行います。
- *その後、部署ごとに準備をお願いします。

② 開会式について

- *10:00から実施。
- *10:15から、男女走幅跳(24人)と男女走高跳(12人)の招集が行われるが同時進行で行う。

③ 閉会式について

- *13:45から本部席前にて。
- *優秀選手が帰宅している場合は、陸協から代理を出す。

④ 優秀選手賞について

- *12:45からのJB男子1500m終了後に選考を行います。
- *参加は、3陸協理事長・審判長・記録主任は会議室に集まってください。

⑤ 記録発表について

- *掲示は行わない(アナウンスによる発表と、姫路市陸協ホームページにて公開します)。

3 競技運営面

① 競技全般について

- *本部席前の通行は禁止。
- *トラックレース後、スタート地点に戻る際は、スパイクを脱いでスタンド下通路を通る。
- *応援は全てスタンドからとする。スタート地点やゴール付近からの応援は禁止。
- *競技役員打合せ
 - 9:20 主任打合せ(会議室) 総務・審判長・各パート主任(20名)
 - 9:40 パート別打合せ

② ウォーミングアップについて

- *練習は、サブトラック(競技場南の手柄山中央公園)を使用すること。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。(特に遊具付近では一般客が利用しているので注意すること)
- *サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
 - ア) レーンが少ないので、ウレタン舗装路のジョグはしない。
 - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
 - ウ) サブトラックと競技場間の移動は、安全を考慮して、なるべく歩道橋を利用すること。
- *競技に支障の無い範囲でバックストレートでのウォーミングアップも認める。
- *ハードル練習は、主催者がホーム側に練習用ハードルを設置(個人の物は不可)する。

＊ハードル練習のレーン割(8:30~9:30)

1・2レーン ジュニアA 女子100mH 3台目まで

3・4レーン 一般高校 女子100mH 3台目まで

5・6レーン ジュニアA 男子110mH 3台目まで

7・8レーン 一般高校 男子110mH 3台目まで

③ 規定外シューズについて

＊シューズに関するルール(TR5.2)を適用する。但し、小学生はTR5.2を適用除外とする。

＊競技終了後に規定外シューズの使用が認められた(レース後の計測)場合は失格(DQ)となります。

④ 招集の流れについて

＊トラック競技

①アスリートビブスの点検

②シューズの点検

③腰ビブスの配布 ※右腰の少し後ろ上に貼り付ける。
(自分のものを使用してもよい)

④スタートラインに整列

＊フィールド競技

①アスリートビブスの点検

②シューズの点検

③公式練習(2回)

⑤ フィールド競技について

＊試技数は、高さ種目は、各ラウンド3回試技まで。長さ種目は、4回試技とする。

⑥ 用器具関係について

＊使用した道具類は、最後の種目終了時に部署ごとで片付を行う。

＊走高跳マット・円盤投ゲージはお手すきの先生で片付を行う。